

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神保健福祉特論Ⅶ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時限	前期 金曜3限	教室名	5校舎7階
担 当 教 員	吉川 恭子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
スクールソーシャルワーカーについて、実務内容、実際の事例などを学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
試験素点70% 出席評価点20% 平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教材・資料等については授業内で配布、紹介する。						
《授業外における学習方法》						
1.自分たちの育ってきた幼少期、特に小・中学校時代を思い出しつつ現在の子ども達が置かれている状況・背景の把握に努め、相違点について考えながら学びを深める。 2.支援対象が主に子どもや家族であるという点や「学校」という環境の特殊性を理解しながら、その枠にとらわれない支援について考えていくことが重要である。ニュースなどにも関心を持ち、授業に臨むことを期待する。						
《履修に当たっての留意点》						
・さまざまな関係機関の役割等について学びと理解を深め、多職種・他職種との連携や協働を意識した視点を持つこと。 ・授業内で知りえた友人等の個人情報に関わる内容には守秘義務があります。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	学校とソーシャルワークについて説明できるようになる①		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	学校という場の可能性、学校とソーシャルワークの接点、スクールソーシャルワークとは何か、等			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	学校とソーシャルワークについて説明できるようになる②		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	スクールソーシャルワークの専門性、実践スタンダードの必要性等			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもや家庭の社会資源と学校の関係について説明できるようになる①		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	機関連携と個人情報保護、要保護児童対策地域協議会の役割、児童相談所の機能、社会的養護で育つ子ども、等			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	子どもや家庭の社会資源と学校の関係について説明できるようになる②		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	生活保護制度の誤解、障害のある子や家庭への福祉サービス、医療機関の分類と特徴、学校とNPO法人の連携、等			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	スクールソーシャルワークの活動にむけた準備について説明できるようになる①		PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	生徒指導体制の中のSSW、SSW配置のための学校体制、学校を知る、地域を知る、配置型と派遣型、等			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	スクールソーシャルワークの活動にむけた準備について説明できるようになる②	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	社会的資源の把握、ソーシャルワークの記録、初任者研修とスーパービジョン、事業展開の可能性 等		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSW活動の留意点について説明できるようになる①	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	援助のプロセスと個別ケース支援、アセスメントに必要な情報、ケース会議 等		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSW活動の留意点について説明できるようになる②	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	SSWの面接、家庭訪問、同行支援 等		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSWの個別支援の実際について説明できるようになる①	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	SSWの援助プロセス、聞き取り項目、ケース会議のアセスメントシート、ケース会議のカンファレンスシート 等		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSWの個別支援の実際について説明できるようになる②	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	経過記録用紙、観察記録用紙、エコマップ 等		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSWの支援について事例から説明できるようになる①	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	発達障害が疑われる児童、知的障害の支援が必要な児童、いじめ発覚時の対応 等		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSWの支援について事例から説明できるようになる②	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	非行に至る児童、家出を繰り返す児童と貧困の事例、特別支援学校 等		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSWが行う研修の例について説明できるようになる①	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	児童虐待防止研修、学校で見える子どもの貧困 等		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	SSWが行う研修の例について説明できるようになる②	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	災害に備えた学校づくり、体罰防止、自殺防止 等		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	ここまでの総まとめができるようになる。	PC プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
		各コマにおける授業予定	ここまでの全ての範囲の必要な振り返り		